

ABSTRACT

基調講演①

「水素エネルギー利活用に関する最新動向」

新エネルギー・産業技術総合開発機構
次世代電池・水素部 燃料電池・水素グループ
主任研究員 原 大周

昨今、水素基本戦略が策定されるとともに、第 5 次エネルギー基本計画では水素を日常の生活や産業活動で利活用する「水素社会」のあり方が強調されるなど、水素に対する我が国の政策が加速しつつあります。また、10月23日に開催された「水素閣僚会議」では世界で初めて閣僚レベルが水素社会の実現をメインテーマとして議論を交わすなど、世界各国における取組も強化されております。

このような背景のもと、我が国最大級の公的機関である NEDO は、産学の有力関係者を糾合した国家プロジェクトを組成して資金を提供するスキームにより、水素利活用拡大に向けた課題解決に取り組んでいます。

本日は、我が国の水素関連政策や、NEDO が推進する燃料電池、水素サプライチェーン構築、Power to Gas 等に関連する各種プロジェクトを概説いたします。